



# 「とどく」の辞書サンプル

---

西光義弘

# はじめに

---

- 以下は神戸大学大学院における辞書サンプル作成ゼミにおける薛晋陽 氏による報告を土台に西光が考察を加えたものである。
- 外国人学習者にとって日本語の「届く」という語が理解しがたいという立場からの問題提起に感謝する。

## 【音声・アクセント】

---

□ -2 低高低 終止形

とどく

# 【アスペクト特性】(～ている)

---

## □ 「届く」は瞬間動詞

→「物品が届いている」は配達されて今その場所にあるというニュアンスを持つ。また届いたものをそのままのあのプロセスに使える状態にあるというニュアンスが出る。

それに対して「物品が届いた」という場合には今どういう状態にあるかについては確認されていない。

「\* ? 物品が届いているが、今どこにあるかわからない。」

「物品が届いたが、今どこにあるかわからない。」

「チケット届いてるかな？」

## 【アспект特性】(～ている)

---

「自分の申請書が市に届いているのか確認したい。」

→適正に申請書が受け付けられ、  
処理に向かっているというニュアンス

「送付物は届いているが、『RIBCライセンス認証』手続きを行っていない状態で、かつ契約開始日から10日以内の場合：下記【申請方法】によりキャンセルが可能です。ただし、届いたシステムCD-ROM・マニュアル類は、当研究所までご返送願います。」

## 【アスペクト特性】(時間表現との適合性)

---

「Amazonの配達を指定時間帯に届くようにする方法」

「24時間で届く超特急訂正シール」

「\* 24時間で届いている」

「\* 24時間届く」→着点に視点がある